

## 支援プログラム

(別添資料1)

事業所名

大田区立こども発達センターわかばの家 単独通所 (児童発達支援センター)

作成日

令和6年

4月

1日

法人(事業所)理念		心身の発達に遅れや偏り、またその疑いのある乳幼児に対し、早期に発達に必要な支援を行い、基本的な自立や社会性を育むことを目的としています。「乳幼児への支援」と合わせて「保護者との連携・支援」、「関係機関との連携」、「地域とふれあう施設づくり」を大切にしています。						
支援方針		集団療育の枠組みの中で、生活の安定を図りながら、周囲との安定した人間関係を形成し、子ども自身の自発性や主体性、および社会性を育てます。同時に保護者との緊密な連携を取りながら相互理解を深め、保護者が安心して家庭での療育、子育てにあたれるよう支援します。						
営業時間		10時	0分	14時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支援内容								
本人支援	健康・生活	食事・排泄・着脱など身の回りの事については、人からの働きかけを受け入れられるようになった段階で、お子さんの段階に合わせて積極的な関わりを持ち、身辺自立を促していきます。 <食事>口腔内機能・感覚等に配慮しながら、食べるための機能の向上を図るとともに、集団の中で楽しく食事が取れるように支援していきます。 <排泄>自立に向け、お子さんに合わせて支援を行います。 <着脱>お子さん自身が興味を持った段階で、自主的に取り組んでいけるように支援を行います。						
	運動・感覚	日常の中で運動遊びの機会を多く持ち、楽しく身体を動かす中で、生活に必要な基本的な動作の獲得を促していきます。様々な感覚を使った遊びが経験できるように支援していきます。						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの発達の特性に合わせて、視覚情報なども使いながら、お子さん自身が理解したうえで自発的に行動することが出来るように促していきます。</li> <li>・安定した関係の中で、大人の言葉を聞いて気持ちを収めたり、気持ちを切り替えたり出来るように支援を行います。</li> <li>・こだわりなどの行動については、変更せざるおえない場合を除いては、無理に行動の変更を求めず、こだわる理由や原因(お子さんが持つ不安など)を減らすなど一人ひとりの様子に合わせて対応を行います。</li> </ul>						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの表現や表出を出来る限り受け止めていく中で、表現の意欲を育てていきます。</li> <li>・発達段階に合わせた表現の仕方(言葉、指差し、身振り、サインなど)を繰り返し伝える中で、お子さん自身が表現できる方法が増えていくように支援します。</li> <li>・大人がお子さんの見ている物、感じていることなどをよく見ながら、経験や物と言葉の意味を結び付けて伝えていく中で、言葉の意味が繋がっていくようにします。</li> </ul>						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが集団生活の中で、安全に安心して生活できるよう、環境の調整を行います。</li> <li>・行動の背景にある事情や気持ちを理解するとともに、お子さんの状態をきめ細かく把握しながら関わっていきます。また、遊びの中で相互的なやり取りを行うなど、積極的な関わりを通して、人間関係を築いていきます。</li> <li>・集団生活内でお子さんの発達段階に合わせた課題設定を行い、人への対応を求めるとともに、社会性を育てていきます。</li> <li>・個々のお子さんの発達に基づいた援助を、ご家庭と連携しながら進めていきます。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者がお子さんへの理解を深め、お子さんに関わる力を養うとともにご家庭で安定して子育てが出来るような支援に努めます。</li> <li>・定期的な面談や、親子プログラム、保護者向け勉強会、家庭訪問などを実施して、ご家族が安心して意欲的に子育てができるよう支援に努めます。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学の際には、保護者の了解のもと、各お子さんの就学先との連携を実施し、就学前の発達や支援の状況を引きつぎます。</li> <li>・転園の際にも、発達の状況や支援の内容の引継ぎ書類を作成し、保護者の了解のもと、就園先へ情報提供を行います。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所と単独通所を併用される方については、保護者の了解のもと、所属園との連携を進めていきます。</li> <li>・地域の保育所と定期的に交流し、単独通所内では得にくい様々な刺激を受けることで個々のお子さんの発達を促したり、同年代の子どもとの交流を通して、友達とのやりとりを学ぶ機会としています。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の育成のためにキャリアパス制度を策定しています。またキャリアパス育成ツールを用いて育成面談を行い、職員の育成を行っています。</li> <li>・外部の研修をはじめ、事業所内研修、法人が外部向けに行っている研修への参加など、様々な研修の機会を設けて育成を行っております。</li> <li>・虐待防止、身体拘束の適正化、感染症蔓延防止等の研修を行います。</li> </ul>	

主な行事等

- <4月> 入園式
- <5月> 内科健診
- <6月> 眼科健診
- <7月> 七夕 耳鼻科健診 内科健診 水遊び
- <8月> 夏季休園（自主通所）
- <9月> 歯科検診 内科健診 引き取り訓練
- <10月> みんなで遊ぼう会 眼科健診
- <11月> わかばの家こどもまつり
- <12月> クリスマス会 内科健診 ビデオ参観 バスハイク 冬季休園（自主通所）
- <1月> 冬季休園（自主通所）
- <2月> 節分
- <3月> ひな祭り 内科健診 卒園式 春季休園（自主通所）